

省インフラメニュー総括表

<お問い合わせ先>

東京本社 地域事業戦略部(堀部、植村)

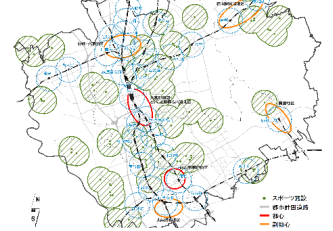
Mail: ejec-rbs1@ej-hds.co.jp

種類	区分	省インフラ標準メニュー	EJECの技術・サービス
現状のインフラを前提にする方法	機能を維持して量を削減する方法 機能を維持して量を削減する 	●広域化(他自治体との共同設置)	
		●ソフト化(民営化、民間施設利用)	○農業体験施設の運営
		●集約化(統廃合)	○学校施設の統廃合検討(GIS等) ○公共施設再配置計画の策定支援
		●共用化(学校と地域で同一施設共用)	
		●多機能化(機能移転、複合化)	○複合施設の基本計画・設計・施工監理 ○公共施設再配置計画の策定支援
量を維持して費用を削減する方法 量を維持して費用を削減する 	公共施設(建築物)	●間引き(例：歩道橋廃止)	
		●LCC削減 ・予防保全(点検・診断・評価、保全計画) ・リスクベースメンテナンス：重要度に応じて管理水準・保全方法を変える	○UAVを用いた土木構造物の点検・診断 ○橋梁の予防保全、包括管理導入支援 ○下水道の予防保全、BCP、ウォーターPPP導入支援 ○公営住宅の長寿命化、PPP/PFI導入支援 ○公園施設の長寿命化、Park-PFI導入支援
		●分散処理, デリバリー, バーチャル化	
		●移転・集住 (例：コンパクトシティ、集団移転)	○立地適正化計画の策定支援 ○事前復興計画、防災集団移転の支援
		●利用料改訂	
新しいインフラに変更する方法	サービスの受け手が移動する 	●公的不動産	○公的不動産の利活用検討、PPP/PFI導入支援
		●広報、啓発	
		●アンケート、ワークショップ	○市民参加型合意形成オンラインプラットフォーム ○アンケート集計・分析(AI活用)
収入を増やす方法 収入を増やす 	土木インフラ		
合意を形成する方法 合意を形成する 			

(2024年9月26日時点)

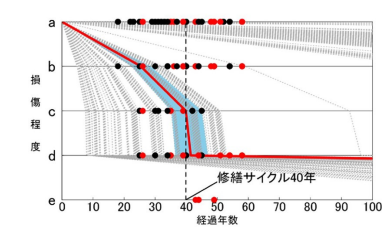
①ソフト化・集約化・共用化

機能を維持して量を削減する


ソフト化	集約化	多機能化
農業体験施設の運営	①学校施設の統廃合検討 ②公共施設再配置計画	複合施設の基本計画・設計・施工監理
当社の子会社が矢掛町の農業体験施設の指定管理事業を実施(2012年～10年以上) ⇒施設運営ノウハウの他、地元と連携した観光振興や地域ブランド創出による農業振興(リンク)	①児童数推計、GISによる通学経路分析を行い、学校の適正配置を検討 ②GISによる立地分析や定量/定性評価、LCC試算を行い、再配置計画(統廃合、複合化等)を策定	当社の建築部門や造成部門等の社内連携により、複合公共施設の基本計画の策定～基本/実施設計～施工監理までをワンストップで実施(リンク)
		
<集客イベントの開催の様子>	<GISを用いた分析例>	<小田原市地域交流施設の設計>

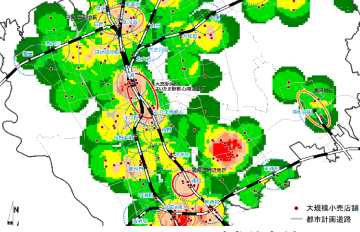
②LCC削減

量を維持して費用を削減する
 Life Cycle Cost


LCC削減		
UAVを用いた土木構造物の点検・診断	橋梁・下水道の予防保全、包括管理等の導入支援	公営住宅や公園施設等の長寿命化、PPP/PFI導入支援
ドローンや無人小型船舶(ASV、AUV)を用いた土木構造物の点検・診断を実施。 ・長大橋の点検調査(リンク) ・無人小型船舶実証(リンク) ・UAVグリーンレーザーによる水中地形計測(リンク)	①橋梁の長寿命化計画策定、包括管理導入支援を実施 ⇒予防保全(リンク)、長寿命化(リンク)、包括管理(リンク) ②下水道管渠の予防保全、BCP策定、ウォーターPPPの導入支援を実施(リンク)	公営住宅や公園施設等の長寿命化計画の策定、PPP/PFI(Park-PFI含む)導入支援を実施 ⇒Park-PFI導入検討・事業者選定支援・モニタリング支援(リンク① 、 リンク②)
		
<UAVグリーンレーザー地形計測>	<橋梁の劣化モデルによる予測例>	<宇都宮市Park-PFIの完成イメージ>

③サービスの受け手が移動

サービスの受け手が移動する


移転・集住	
立地適正化計画の策定支援	事前復興、防災集団移転の支援
GISによる利用圏域分析等を踏まえ、都市機能/居住誘導区域や誘導施設・施策等を定めて、市民との合意形成を経て、立地適正化計画の策定を実施	住民と共に事前復興計画を策定、津波避難タワー設計・施工監理(リンク① 、 リンク②) 東日本大震災等に伴う防災集団移転事業の支援を実施(リンク③)
	
<GISによる利用圏域分析例>	<津波避難タワーの設計・施工監理>

④収入を増やす

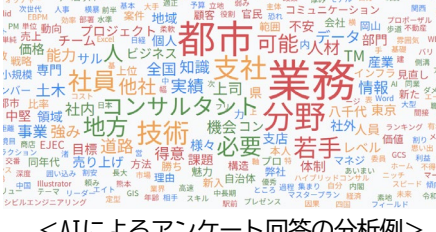
収入を増やす


公的不動産
公的不動産の活用、PPP/PFI支援
○公的不動産の活用計画の検討(導入機能、ゾーニング等) ○PPP/PFI(定期借地権、売却等)の導入可能性調査、事業者選定、モニタリング支援の実施

<桜木駐車場用地活用事業(さいたま市)>

⑤合意を形成する

合意を形成する


アンケート、ワークショップ	
オンラインプラットフォーム	アンケート集計・分析(AI活用)
市民と円滑な合意形成を図るため、提携先と協働し、オンラインプラットフォーム[Liquid]の提供(リンク) ⇒誰でも、いつでも、どこでも参加でき、サイレントマジョリティの意見も収集可	アンケート集計・分析にAIを活用し、迅速かつ効果的にニーズ整理 ⇒自動認識・入力、意見の分析(カテゴリ分け、ワードクラウド、ネガポジ分析、共起ネットワーク等)
	
<オンラインプラットフォームLiquidの概要>	<AIによるアンケート回答の分析例>